

科目名	国内観光インターンシップ I	科目分類	■専門科目群 (第1グループ) □総合科目群 (第2グループ)
			観光学科 □必修 ■選択 学科 □必修 □選択
英文表記	Domestic Tourism Internship I	開講年次	□1年 ■2年 □3年 □4年
ふりがな	よこた けいざぶろう	開講期間	□前期 □後期 □通年 ■集中
担当者名	横田 恵三郎	修得単位	2単位
授業のテーマ	県内外のホテル、旅行会社、航空会社等観光系企業でのアルバイトとは異なる就労体験を通して、仕事をするものの意義や自己の職業適性についてじっくり考える機会とする。さらに社会人、企業人のビジネス・マナーを学修することにより、将来、社会で活躍できるバランスの取れた人間性の涵養を目指す。		
授業概要	当該講義は事前指導・県内外の観光関連企業での実習・事後指導・報告会で構成されている。今回の経験により将来の自己のキャリア・プランをある幅の中でも描くことが出来ることを目指す。接客の5原則やビジネス・マナーについては基礎からしっかり学修し、出来栄を小テストで確認する。実習中は毎日を振り返り、必ず日報として記録に残した上で、事後授業の振り返りの材料とする。		
到達目標	今回のインターンシップを踏まえて、自己の職業適性について一定程度の方向性を得ること		
授業時間外の学習	日本政府観光局が月次に発表する観光統計に触れ、インバウンドや国内観光の傾向を掴むこと。		
履修条件	整容の保持と共に目的意識をもって臨むことが望まれる。		
授業計画			
第1回	事前指導① ・ガイダンス ・今回の目的意識 ・自分への十の約束	第5回	事後指導① ・インターンシップの振り返り1
第2回	事前指導② ・整容 ・ビジネス・マナー1 ・挨拶状、挨拶メール	第6回	事後指導② ・インターンシップの振り返り2
第3回	事前指導③ ・ビジネス・マナー2 ・ケース・スタディー1	第7回	合同報告会① (国内観光インターンシップ I・II) (海外観光インターンシップ I・II)
第4回	事前指導④ ・ビジネス・マナー3 ・ケース・スタディー2 ・実習中の自己管理	第8回	合同報告会② (国内観光インターンシップ I・II) (海外観光インターンシップ I・II)
	インターンシップ (40時間以上)	第9回	定期試験
テキスト	特に定めない。		
参考文献・資料	プリントとしてその都度授業の中で配付する。		
成績評価の方法	試験 40%、報告書・報告会での報告 40%、実習受け入れ先企業の評価 20%		
成績評価基準	【平成27年度(2015)以前に入学した学生】 優(100~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下) 【平成28年度(2016)以降に入学した学生】 秀(100~90点)、優(89~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下) ※出席回数が規定に満たない場合、試験を受けることができません。		
オフィスアワー	① 毎週火曜 午前中 ②毎週木曜 午前中		
学生へのメッセージ	自己の職業適性がどこにあるのか探るためにも積極的に履修して下さい。		